

平成25年度福岡県
クリーニング師試験問題
(筆 記)

平成25年9月2日

指示があるまで開いてはいけません

【受験上の注意】

- 1 実技試験が終了するまでは、携帯電話の使用は禁止します。電源を切って配布した封筒の中に入れ、封筒は、カバンにしまうか、または、カバンがない場合は机の上に置いてください。
- 2 机の上には、「受験票」、「筆記用具」、「時計」以外のものを置いてはいけません。
- 3 試験時間は、13時から14時15分までの1時間15分です。
- 4 試験開始後30分間は退室できません。30分経過してから退室するときは、

衛生法規に関する知識

問1 次の文は、クリーニング業法についての記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

a クリーニング業法は、その経営を公共の福祉に適合させるとともに、(①)を図ることを目的とする。

することを営業とすることをいう。

いう。

d 営業者(⑤)以外において、営業として洗たく物の処理を行い、又は行わせたはならぬ

問3 次の文は、クリーニング業法についての記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗濯物の（ ① ）について説明するよう努めなければならない。
- b 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをするに際しては、厚生労働省令で定めるところにより、利用者に対し、苦情の申出先を（ ② ）しなければならない。
- c 営業者はクリーニング所（洗たく物の受取及び引渡しのみを行うものを除く。）ごとに（ ③ ）

主として一のクリーニング所において、業務に従事する場合にはこの限りでない。

- d クリーニング所を開設しようとする者は、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ（ ④ ）に届け出なければならない。
- e 都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗濯物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が（ ⑤ ）不相当と認めるときは、期間を定めてその業務を停止することができる。

【語群】

- ① { ア：料金 イ：処理方法等 ウ：破損か所 }
- ② { ア：明示 イ：掲示 ウ：周知 }
- ③ { ア：1人 イ：2人 ウ：3人 }
- ④ { ア：都道府県知事 イ：厚生労働大臣 ウ：市町村長 }
- ⑤ { ア：業の継続上 イ：公衆衛生上 ウ：健康の維持上 }

問4 次の文は、クリーニング業法及びクリーニング業法施行規則についての記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 営業者は、そのクリーニング所の構造設備について都道府県知事の検査を受け、その構造設備がクリーニング業法に適合する旨の確認を受けた後でなければ、当該クリーニング所を（ ① ）してはならない。
- b 都道府県知事は、必要があると認めるときは、当該吏員に、クリーニング所又は業務用の車両に立ち入り、第3条、第3条の2第2項及び第4条に規定する措置の実施状況を（ ② ）させることができる。

公衆衛生に関する知識

問1 次の文は公衆衛生に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

私たちの健康ないし疾病は、日常生活と密接不可分の関係にあり、種々の社会的、（ ① ）条件と深く関連している。このような考え方に基づいて、住民の健康保持増進を図ろうとする組織的な努力を公衆衛生ということが出来る。

公衆衛生については、（ ② ）の定義が最もよく知られており、「公衆衛生とは、共同社会の組織的な努力を通じて、（ ③ ）を予防し、生命を延長し、肉体的及び（ ④ ）健康と能率の増進を図る（ ⑤ ）であり技術である。」としている。

【語群】

ア 科学 イ 経済的 ウ けが エ ウィンスロー オ 物理的
カ 疾病 キ WHO ク 精神的 ケ 規制

問2 次の文はクリーニング業における環境保全対策に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

クリーニング業における環境保全対策については、（ ① ）の大気中への放出に伴う大気の汚染、ドライクリーニング機械からの漏水による（ ② ）や土壌等の汚染、クリーニング機器による騒音や（ ③ ）等の問題、廃棄物の処理問題等、様々な配慮が求められている。

こうした環境保全に関する基本理念と施策の基本的な枠組みについては（ ④ ）に定められているほか、環境保全に関連する法規には、騒音防止法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、悪臭防止法、（ ⑤ ）等がある。

【語群】

ア 振動 イ 健康増進法 ウ 環境基本法 エ ランドリー排水
オ ドライクリーニング溶剤 カ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
キ 地下水 ク 規制 ケ 空気

問3 A群に最も関係の深いものをB群から選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

《A 群》

- ① 細菌
- ② ウイルス
- ③ リケッチア
- ④ 原虫
- ⑤ スピロヘータ

《B 群》

- ア マラリア
- イ オウム病
- ウ 風しん
- エ 梅毒
- オ アトピー性皮膚炎
- カ つつが虫病
- キ 結核

問4 次の文は空気の化学的成分と健康に関する記述である。文中の()に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- 1 空気中には、酸素が概ね(①)パーセント含まれている。
- 2 炭酸ガスは、空気中に概ね 0.03~0.05 パーセント含まれており、その濃度は(②)の清浄度を示す一つの指標として用いられる。
- 3 一酸化炭素は、燃料等の不完全燃焼の際に発生する有毒ガスであり、血液中の(③)と結合する力が酸素の約(④)倍強いため、体内で酸素の取り込みを妨害し一酸化炭素中毒を発症させる。
- 4 浮遊粉じんのうち、ディーゼル排気微粒子は、ヒトに対する発がん性や(⑤)・花粉症などのアレルギー性疾患との関連性が懸念されている。

【語群】

- ① { ア:5 イ:20 ウ:40 }
- ② { ア:室内空気 イ:大気 ウ:自然環境 }
- ③ { ア:白血球 イ:血小板 ウ:ヘモグロビン }
- ④ { ア:10 イ:100 ウ:200 }
- ⑤ { ア:気管支喘息 イ:肺炎 ウ:インフルエンザ }

洗たく物の処理に関する知識

問1 次の文は、繊維の染色や加工についての記述である。文中の()に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

a 分散染料は、主に(①)の染色に用いられる。

しなやかになる。

c シルケット加工は、水酸化ナトリウムやアンモニアで、(③)に光沢を付与する加工であるが、(④)では繊維が溶けるため、この加工はできない。

d (⑤)に行われるプリーツ加工として、シロセット加工が行われる。

【語群】

① { ア:レーヨン イ:ポリエステル ウ:綿 }

② { ア:ポリエステル イ:綿 ウ:絹 }

③ { ア:綿 イ:絹 ウ:レーヨン }

④ { ア:絹 イ:レーヨン ウ:ポリエステル }

⑤ { ア:レーヨン イ:絹 ウ:毛 }

問2 次の文は、各種洗たく法についての記述である。文中の()に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

問3 次の文はドライクリーニングについての記述である。文中の()に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 外衣の主な汚れは、不溶性の汚れが最も多く、(①)の割合を占めている。
- b ドライクリーニングでは除去できない(②)汚れを取り除くため、チャージシステムが用いられる。
- c ドライクリーニング溶剤は、環境規制の点から、(③)が使用されているが、残留した場合、化学やけどを引き起こす恐れがあるため、十分な乾燥を行う必要がある。
- d ドライクリーニングに用いるドライ溶剤は、カウリブタノール(KB)値で、油溶性の汚れ除去性能は(④)。また、粘度や(⑤)が小さいほど、洗たく物に浸透しやすいため、洗浄性に効果的である。

【語群】

- ① { ア: 55% イ: 60% ウ: 65% }
- ② { ア: 不溶性 イ: 油性 ウ: 水溶性 }
- ③ { ア: フロン113 イ: 石油系溶剤 ウ: テトラクロロエチレン }
- ④ { ア: 評価でき、KB値が小さいほど洗浄能力が高い イ: 評価でき、KB値が大きいほど洗浄能力が高い ウ: 評価できない }
- ⑤ { ア: 表面張力 イ: 沸点 ウ: 誘電率 }

問4 次の文は、特殊品のクリーニングについての記述である。文中の()に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 絹和服のクリーニング方法は、石油系溶剤を用いて(①)で汚れを除去し、ドライ洗剤の残留は黄変を引き起こすため、清浄な溶剤で十分すすぎを行う。
- b シミの判断に、(②)を用いると、通常では見えないシミが判断できる場合がある。
- c レザーは、低温タンブラーで約1時間処理後、約(③)で15分処理し、乾燥室につるして完全に乾燥させないと、(④)の発生原因となる。
- d 毛皮の毛のクリーニングには、ソーダダストやコーンパウダー等を含む溶液で約40分パウダー洗浄した後、(⑤)で粉を取り除く。

【語群】

- ① { ア: ブラシ イ: ワッシャー ウ: タンブラー }
- ② { ア: ブラックライト イ: LEDライト ウ: 拡大鏡 }
- ③ { ア: 50℃ イ: 70℃ ウ: 90℃ }
- ④ { ア: カビ イ: シミ ウ: 縮み }
- ⑤ { ア: バキューム イ: 脱水機 ウ: 乾燥機 }

洗たく物の処理に関する技能

問1 繊維の鑑別

(別紙A)の5つの布(①~⑤)を外観や手ざわりから鑑別して、下記の「繊維の種類」の中から該当するものを1つだけ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

【繊維の種類】

ア:アクリル イ:麻 ウ:絹 エ:キュプラ
オ:ポリエステル カ:綿 キ:羊毛 ク:ナイロン

問2 シミの鑑別とシミ抜き剤

(別紙B)の5つのシミを外観から鑑別し、下記の「シミの種類」の中から該当するものを一つだけ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

また、それぞれのシミについて最も適当なシミ抜き剤を下記の「シミ抜き剤」の中から一つだけ選び、その記号をシミ抜き剤の解答欄に記入しなさい。ただし、シミ抜き剤は重複して選ばないこと。

【シミの種類】

①青インク ②口紅 ③黒インク ④血液
⑤しょう油 ⑥チューインガム ⑦鉄さび ⑧マニキュア

【シミ抜き剤】

イ 酢酸エチル・酢酸アミル・二硫化炭素の混合物
ウ 次亜塩素酸ナトリウム2%処理後、チオ硫酸ナトリウム1~2%
エ シュウ酸1~2%溶液、またはフッ化水素10%溶液

平成25年度福岡県 クリーニング師試験
 解答用紙（筆記）

受験番号	
氏名	解答

衛生法規に関する知識

問1					問2				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
イ	イ	イ	ア	ウ	ア	ア	ア	ウ	イ

問3					問4				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
イ	ア	ア	ア	イ	ウ	ア	ア	ウ	イ

公衆衛生に関する知識

問1					問2				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
イ	エ	カ	ク	ア	オ	キ	ア	ウ	カ

問3					問4				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
キ	ウ	カ	ア	エ	イ	ア	ウ	ウ	ア

洗たく物の処理に関する知識

問1					問2				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
イ	ア	ア	イ	ウ	イ	ウ	ウ	イ	イ

問3					問4				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
ウ	ウ	イ	イ	ア	ア	ア	ア	ア	ア

平成25年度福岡県 クリーニング師試験
解答用紙(実技)

受験番号	
氏名	解答

洗たく物の処理に関する技能

問1	(別紙A)				
	①	②	③	④	⑤
繊維の種類	カ	キ	ウ	オ	ク

問2	(別紙B)				
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
シミの種類	①	⑧	②	⑦	⑤
シミ抜き剤	ク	オ	カ	エ	キ